

平成27年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 103

千葉県立一宮商業高等学校 全日制の課程 商業・情報処理科

1 期待する生徒像

人物に優れ、本校を志願する動機及び理由が明確で、学業に熱心に取り組む意志があり、次のア、イのいずれかの要件を十分に満たす者

ア 学校生活全般にわたり、真面目に取り組み、上位の資格取得等にチャレンジする意欲があること。

イ 部活動等において積極的に取り組み、優れた実績又は素質を有し、入学後もその活動を継続する意志があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	県下一斉に同一条件で行う5教科の学力検査
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名・面接委員2名の個人面接(約5分)

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 アの数値に、ウ～クについて加点（上限15点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で算出した数値で評価する。
イ 総合的な学習の時間の記録	参考資料とする。
ウ 出欠の記録	3年間の出席状況の評価する。
エ 行動の記録	行動の記録の○の数により評価する。
オ 特別活動の記録	学級活動・生徒会活動・学校行事の項目について顕著な活動を評価する。
カ 部活動の記録	部活動について顕著な活動を評価する。
キ 特記事項	取得資格等を評価する。
ク 総合所見	特に優れた内容等を評価する。

(3) 面接

調査書の記載内容を踏まえ、面接委員2名で1名の受検者に約5分間の面接を実施し、評価項目ごとにA～Dの4段階で評価する。さらに、総合評価としてA～Dの4段階で評価する。1項目でもDの評価がついた者は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望動機・意欲	志望動機と進学目的が明確であり、積極的な高校生活を表明する誠実さや熱意が感じられるか。
イ 自己アピール	中学校の特別活動等の実績や取り組み状況、高校入学後の意欲や各種活動への取り組む姿勢が感じられるか。
ウ 態度	清潔感のある服装・髪型など、相手に好感をもたれるような身だしなみになっているか。適切な態度で行動ができるか。
エ 説明の仕方	話し方が明瞭で、要点をわかりやすく説明できるか。適切な言葉遣いができるか。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

本校の「期待する生徒像」に基づき、「学力検査の成績」、「調査書」、「面接の評価」を総合的に判定して入学者の選抜を行う。

ア 「学力検査の成績」と「調査書の得点」の合計により順位を付けたとき、次のパーセント以内にある者は、入学許可候補者として内定する。

- ① 受検者数が予定人員以内のときは、受検者数の50%
 - ② 受検者数が予定人員を超えるときは、予定人員の50%
- ただし、下記の点に特に問題となる点がないこと。

- ①面接の評価
- ②調査書の教科の学習の記録
- ③その他、調査書の記載内容

イ 上記アで決まらなかった者については、「面接の評価」(A～D段階)を最優先として、続けて「学力検査の成績」と「調査書の得点」の合計により順位を付け、上記①～③及び学力検査の個々の成績に問題のない生徒で、本校の特色ある教育活動に資する能力・適性を備えた者から入学許可候補者内定者とする。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

5 その他

過年度生については、個人面談を行い、話を聞く機会を設ける。